

平成 27 年度事業報告

平成 27 年度事業として「スキルアップ講座」を昨年度同様 2 回開催しました。併せて、「全国保健所管理栄養士会メーリングリストの運用」、「全国保健所管理栄養士会ホームページの作成」などの事業にも積極的に取り組むとともに資料や情報提供を行いました。

また、会として、一般財団法人日本公衆衛生協会から「平成 26 年度地域保健総合推進事業」の指定を受けた研究班事業（3 年計画）「健康日本 21（第二次）の推進における健康づくり及び栄養・食生活改善に関する効果的施策展開に関する研究」においては、最終年度であるまとめの年として、課題解決のに向けた効果的な対策及び施策の検討を行いました。その結果を基に、各モデル自治体が問題解決に向け、地域の実情に応じた様々な手法を検討・実践してきたプロセスを応用可能な事例としてプロセスガイドをまとめ、他自治体へ配布して普及に努めました。

今後も引き続き、会員の情報共有のためのツール及びデータバンクとしての機能を生かし横断的なネットワークの形成並びに意見交換の場としての役割を担っていきたいと思っております。

平成 27 年度事業報告書

1. 総会 平成 27 年 7 月 11 日（土）同志社女子大学今出川キャンパス純正館において開催
2. 役員会 平成 27 年 5 月 23 日（土）、平成 28 年 2 月 6 日（土）日本公衆衛生協会において開催
3. 研修・調査研究事業等

(1) 「全国保健所管理栄養士会スキルアップ講座」開催

ア 第 1 回

(ア) 開催日：平成 27 年 7 月 11 日（土）

(イ) 会 場：同志社女子大学今出川キャンパス純正館

(ウ) 内 容： a 基調講演「学校や事業所等で栄養管理のポイント」

講 師 大阪市立大学大学院生活科学研究科

教授 由 田 克 士 氏

b 事例発表 テーマ「特定給食施設へのアプローチ大作戦」

・「栄養士配置のない保育所への継続したアプローチ」

京都府乙訓保健所

大 原 直 子 氏

・「滋賀県の事業所給食施設指導～10 年間のアプローチ～」

滋賀県東近江保健所

清 水 寛 子 氏

・「事業所給食施設喫煙者への静かな食育」

大阪成蹊大学マネジメント学部食ビジネスコース

教授 田 中 浩 子 氏

c 「グループワーク」

コーディネーター 名寄市立大学

千 葉 昌 樹 氏

(エ) 参加者： 110 名

イ 第 2 回

(ア) 開催日：平成 28 年 2 月 7 日（日）

(イ) 会 場：女子栄養大学駒込キャンパス

(ウ) 内 容： a 基調講演 「地域におけるポピュレーションアプローチの計画・評価
-効果的な施策を考え推進するために」

講 師 女子栄養大学

教授 武 見 ゆかり 氏

b 事例発表 テーマ「成果の見える施策とは

～コーディネートを高めるために～」

・「子どもの食育パートナーシップ事業の取組みについて」

熊本県水俣保健所

佐 藤 彩 氏

・「職域を超えた顔の見えるネットワーク作りをめざして」
さいたま市保健所 武田真理子氏

・「墨田区における食育推進計画の取組と推進
～すみだらしい食育文化を育むまちづくりをめざして～」
墨田区福祉保健部 秋田昌子氏

c 全体討議 テーマ「PDCA サイクルに基づく効果的な施策展開のために
必要なスキルとは」

コーディネーター 名寄市立大学 千葉昌樹氏

助言者 女子栄養大学 教授 武見ゆかり氏

(エ) 参加者：90名

(2) 「第74回日本公衆衛生学会自由集会」開催

(ア) 開催日：平成27年11月5日(木)

(イ) 会場：えきまえ いきいきひろば(長崎県)

(ウ) 内容：テーマ「成果がみえる栄養・食生活の事業を展開して」

パネラー 新潟県上越保健所 磯部澄枝氏
福岡県田川保健福祉事務所 田中昌枝氏
愛知県清須保健所 小田雅嗣氏
コーディネーター
名寄市立大学 千葉昌樹氏

(エ) 参加者：25名

(3) 地域保健総合推進事業の実施

「健康日本21(第二次)の推進における健康づくり及び栄養・食生活改善に関する
効果的施策展開に関する研究事業」研究班会議の開催

平成27年6月11日、11月5日、平成28年1月21日 計3回実施

「保健所管理栄養士政策能力向上シンポジウム」実施

(ア) 開催日：平成28年1月22日(金)

(イ) 会場：アジュール竹芝

(ウ) 内容：

1 開会

主催者挨拶 日本公衆衛生協会

理事長 篠崎英夫氏

来賓挨拶 厚生労働省健康局健康課

課長 正林督章氏

2 基調講演

「把握した健康課題の背景にある食生活の特徴から必要な施策及び評価枠組みを構築するプロセスについて」

新潟県立大学人間生活学部健康栄養学科

教授 村山伸子氏

3 報告

「成果が見える栄養・食生活改善施策の取組状況全国調査報告」等

4 シンポジウム

テーマ「成果が見える栄養・食生活改善施策のために

～明確にした実態を施策にどう繋げるか～」

座長 愛知県一宮保健所

所長 澁谷いづみ氏

助言者 新潟県立大学人間生活学部健康栄養学科

教授 村山伸子氏

発表者 ①「脳血管疾患対策に向けた食に関する要因分析から

『信州ACEプロジェクト』における事業展開までのプロセス」

長野県飯田保健福祉事務所

担当係長 酒井登実代氏

②「成人男性に対する効果的な肥満対策のための

要因分析から見えた新施策の提案について」

愛知県清須保健所健康支援課

課長 小田雅嗣氏

③「脳血管疾患対策のための効果的減塩施策を展開するための

要因分析から施策の充実化に向けた取組について」

新潟県上越地域振興局健康福祉環境部

主査 磯部澄枝氏

(エ) 参加者：110名

4. 広報活動

ア 全国保健所管理栄養士会メーリングリストの管理・運営

イ ホームページの管理・運営

実績数については、別紙

5. 「公衆衛生情報編集委員会」への参加（東京都）